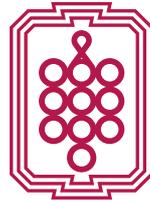


2020
January

Vol. 25



ぶどう

BUDOU - Alumnae association bulletin - 2020

創立135周年を迎えます

I AM THE VINE,
YOU ARE THE BRANCHES.
JOHN 15:5



©Yoshiko Kimura



福岡女学院同窓会会報

会長挨拶



同窓会会長
飛田 恵子
(S42年高卒)

明けましておめでとーございます。
皆様 令和初めての新年をいかがお迎え
でしょうか。

まず、昨年の何回も日本を襲った台風
により日本は多大な犠牲者や損害を被り
ました。被害に遭われた方々に心よりのお
見舞いを申し上げますと共に、一日も早い回
復と神様のお支えがあります様にお祈り申
上げます。

今年日本で2回目の夏のオリンピック・
パラリンピックが行われます。日本全国から
はもとより、世界中から多くの方々が、それ
ぞれの競技地を訪れることと思います。
競技はお互いが真剣な闘いになります。が、
終わった後や観客等の方々には、四年に一度
の世界的な交流が出来る貴重な機会になる
と思います。

オリンピックが開かれる東京の地だけでは
無く、皆さまの身近でも、色々な方々や世界
中の方々との交流の機会が持たれます様
と願っております。

又、新年度は福岡女学院セーラー服制定
100周年記念の年になります。在校時代に
誇らしくセーラー服を着ていた日々を思い出
される方も多いのではないのでしょうか。

セーラー服は当学院創設者ギール先生が、ご
自分がイギリス留学時に着たセーラー服を福
岡での着用に適した様にデザインを頼み時間
を掛けて完成した、と伝えられています。セー
ラーカラーと言われる大きな襟は、海での強い
風の時にそれを立てて集音効果を増す為に考
えだされた、とも伝えられています。

同窓生の皆さまには、セーラー服への想いを寄
せられる時に、セーラー服を着ている在校生、短
大・大学・看護大の学生にも、より一層のご支
援を寄せて頂きます様にお願致します。

今年も、神様の大きいなるお恵みが、あなたに、
女学院に繋がる全ての方々、そして全世界
に与えられます様に。

争いや災害等がない世の中になります様にと
祈りつつ、新年にあたってのご挨拶と致します。

CONTENTS

同窓会会長挨拶	1	Campus Sketch	13
2019年度同窓会総会報告	2～4	25年目の同窓会・50年目の卒業式・成人式同窓会	14
当番学年より・2020年度総会案内	3	活動報告・役員紹介	15
同窓会役員推薦のお願い	4	在校生支援金	16
短大・大学部会発足!!	5	教養講座グレープ・ガーデン 報告・次回予告	16
看護大学3号館(徳永 徹記念多目的ホール)献堂式	6	学院から	17
音楽科卒業生会・聖書花壇	6	逝去	18
会計報告	7～8	ミッションサポートからのご案内	18
支部だより・2019年度支部総会報告	9～10	イベント案内	19
Mission Family	11～12	編集後記	19

2019年度 同窓会総会 報告

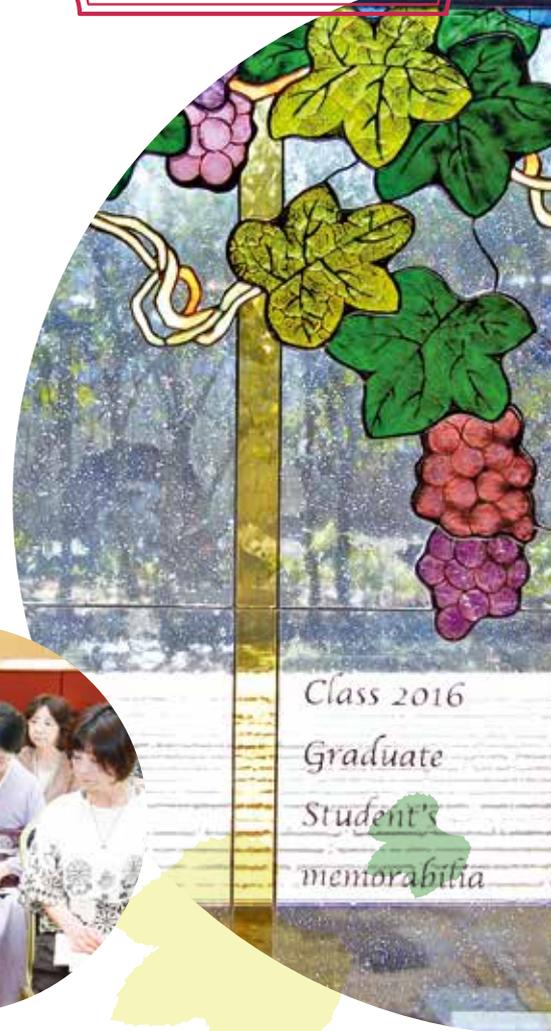
特別礼拝「命の水」

(ヨハネによる福音書4章1〜21節)



院長
寺園 喜基

或る暑い日のお昼時、イエスはのどが渴いておられました。井戸のそばに座っていました。水が汲むものがありません。そこにサマリヤの女性がやってきて、イエスは水を飲ませてくださいと頼むところから二人の対話が始まります。この対話は「福音」(イエス)と「世俗主義」(サマリヤの女性)との対話です。世俗主義は福音を避けようとし、拒みますが、最後には受け入れます。そこではイエスが「婦人よ、わたしを信じなさい」と言われた言葉が決定的でした。この「婦人よ」という呼びかけは世間一般への、一般的な呼びかけでなく、目の前の一人に對



して、一対一の関係において、深く暖かい呼びかけです。世俗主義に対して福音は一人一人に、「あなたはかけがえのない一人なのです」と呼びかけています。福音は私たちを立ち上げ、日ごとに力を与えます。そして、死では終わらない命を約束します。ロシアの古い諺を紹介しましょう。「お前が生まれた時にはお前が独り泣いていて、お前の周りの人はみんな喜び笑っていたよ。でもお前が死ぬ時にはお前が独り微笑んで、周りの人がみんなお前を惜しんで泣くような、そんな人におなりなさい。」

2019年度 福岡女学院同窓会総会



総会
桑原洋子(S44年高卒)副会長の開会のことばで幕を開け飛田恵子(S42年高卒)会長の挨拶後、議長の上野都花(H24年看卒)さん、田平優子(H25年看卒)さんのもと議事はすべて承認されました。
十時理事長のあいさつの中で、徳永徹名誉院長がお元気だったころの懐かしいDVDが紹介されました。

特別礼拝
2019年5月19日(日)西鉄グランドホテルにて日曜礼拝になるべく近い形で司式者をチャレン長の金田俊郎先生にお願いしました。
月野木直子(S60年音卒)さんの静かな奏樂で礼拝が始まり、出席者一同で讚美し、合唱団「葡萄」の特別讚美を聴き、寺園喜基院長に「命の水」というテーマで奨励して頂きました。
献金後、Gloria Patriの合唱で無事に礼拝を終えました。

同窓会より学院へ向山寮建設のための寄付金が贈呈されました。それと共に特別礼拝で集められた献金も一緒に寄付されました。



当
番
学
年
よ
り

2019年度福岡女学院同窓会総会を振り返って H4年高卒 藤村 美樹

2019年度の同窓会総会の当番学年となり、高校を卒業して以来24年ぶりに愛する母校である福岡女学院との関わりを再び持つ事ができましたことを嬉しく思います。

様々な準備が必要で、そのために音信が途絶えていた友人とも繋がることができ、みんながそれぞれにそれぞれの場所で元気に活躍していることを知りました。

当日の礼拝で讃美歌を覚えていて歌えたことは、女学院で過ごした6年間の日常が蘇ってきたようでとても嬉しかったです。

可愛らしい水色の制服を着たミッションオーケストラの演奏は非常に素晴らしく、一生懸命演奏する生徒さんの姿に感動しました。

ご出席いただいた恩師の先生方とも会話が弾み、旧友達と共に本当に楽しい時間を過ごす事ができました。

この同窓会で80歳を超える先輩方、全国各地の同窓会支部を支えてくださっている先輩方などにもお目にかかることができ、この学院の歴史の長さや自分がイエス様のもと、全国に広がった葡萄の枝の一部であることを再認識しました。

この先も福岡女学院の歴史そして葡萄の枝が豊かに広がり続けますよう、お祈り申し上げます。



当番学年：H4年高卒・H6年短卒・H8年大卒

創立135周年 2020年度
福岡女学院同窓会総会

日 時：2020年5月17日(日) 10:30~15:30
日曜日のため特別礼拝から始まります。

場 所：西鉄ソラリアホテル福岡

会 費：7,000円

80歳(S33年高卒)以上の方 5,000円・新卒の方 3,000円

当番学年：H5年高卒・H7年短卒・H9年大卒



詳しくは同封のチラシをご覧ください。チラシ(裏面)の振込用紙にてお申し込みください。

※ご注意：あらかじめ同窓会本部から許可のないチラシ・印刷物の提示や配布はご遠慮ください。



懐かしい恩師を迎えて当時の思い出話に花が咲き、楽しいひと時があつという間に過ぎていきました。夏の制服に衣替えした中高ミッションオーケストラ部の演奏を聴き、皆さん笑顔いっぱいでした。もしかしたら、ご自分の制服姿を思い出されていたのではないのでしょうか。

そして最後は恒例のハレルヤ大合唱。ミッションオーケストラの演奏も加わり、2019年度の同窓会総会はいつもの盛り上がりで幕を閉じました。

同窓会役員推薦のお願い

同窓会では今年度の総会にて任期満了となる役員の後任候補者の推薦をお願いいたします。創立135年を迎える母校をさらに盛り立てていくためにも、同窓会にお力添えをいただけますよう、お願い申し上げます。

応募方法

- 卒業年度(中・高・短・大・看) ●卒業時氏名 ●現氏名
- (所属協会がある方は教会名) ●電話番号

以上明記の上、封書にて郵送お願い致します。

期限

令和2年1月31日(金)必着

備考

- ・任期は2年。再任は妨げない。(連続3期まで)
- ・自薦、他薦を問わない。

【会則 第13条3項】

お問い合わせ・
送付先

〒811-1313 福岡県福岡市南区日佐3-42-1
福岡女学院同窓会事務局 選考委員会 宛
TEL/FAX (092)575-2479

中学校・高等学校、同窓会入学特別選考のお知らせ

同窓会会員のお子様、お孫様、姉妹の入学希望者につきましては、入学時にかかる費用の一部を奨学金として給付する制度があります。詳細は同窓会事務局にお問い合わせ下さい。

短大・大学部会発足!!

近年、福岡女学院同窓会では、学院の発展と共に拡大していく同窓会組織を、どのように運営していけば、活動の活性化につながる事ができるのか、度々検討を重ね、女学院同窓会らしいあり方を模索しています。

看護大学は、女学院の中でも一番新しい学校ですが、第1回卒業生を送り出した2012年に「看護大学同窓会部会」を発足させました。そして、これに続き、この度「短大・大学同窓会部会」が発足する運びとなり、2019年12月1日、福岡女学院天神サテライトで、これを記念する同窓生の交流会を開催しました。この呼びかけに応じ、総勢92名の短大・大学卒業の同窓生がご出席くださいました。

当日、会場内には、懐かしいキャンパス風景や学校行事などの写真が壁一面に飾られ、参加した同窓生を学生時代に誘いました。

会の初めに、飛田恵子同窓会長より、



短大・大学部会立ち上げの経緯の説明と今後の活動について抱負が述べられました。続いて、阿久戸光晴大学長から、お祝いと今後短大・大学部会同窓会を積極的に支援していく旨の言葉をいただきました。

ゲストとしてお招きした恩師の板倉武子先生、栗山昌子先生、牛島達郎先生、増田榮先生、吉田修作先生、清川直人先生からお祝いの言葉をいただき、その後、同窓生が先生方を囲んで、楽しい会話が弾んでいました。また同級生、先輩、後輩、様々な再会に、笑顔がはじけて、皆さん学生時代に戻ったようでした。

2020年には、短大は開学56年、大学は小郡の地に誕生して30年を迎えます。同窓会ではこれまで毎年、高校卒業の50年を迎えられた同窓生を卒業式にご招待し、お祝いの会を催しています。2020年3月からは、短大卒業の同窓生の方々にも同様に、卒業後50年目に卒業式にご参列いただき、お祝いの会を開催しようと計画しています。

同窓生の皆様には、短大・大学部会を通して、これからのより実り多き、充実した日々の糧となりますよう、各種の企画を行い、同窓生同士のつながりをより深めていただけることを願っています。そして、福岡女学院同窓生がひとつとなり、母校である福岡女学院に学ぶ後輩を、色々な形で支援していただける同窓会であり続けることを望んでいます。



看護大学3号館 (徳永 徹記念多目的ホール) 献堂式



2019年8月28日(水)、看護大学にて3号館の献堂式が執り行われました。

前日から降り続く大雨をうけ足もとの悪い中でしたが、古賀市や福岡東医療センターおよび多くの関係者の皆さまにご参加頂き、厳かな雰囲気の中式典は進行しました。

3号館は、看護大学の開設以来、職員、生徒とともに歩んでこられた故徳永徹初代学長に敬意を表し、徳永徹記念多目的ホールと名前を冠しています。正門を入って真正面に位置し、オレンジのスペース瓦で覆われたおしゃれな建物の外壁には、1号館2号館同様、女学院のシンボルである校章が刻まれ大きな存在感を放っていました。

献堂式後、見学会が行われましたが、広々としたホールに、多目的室、シャワールームも完備され体育館としての機能はもとより、イベント、大学祭など多くの行事に利用可能な素晴らしい施設でした。また、新しい建物だけに、時代に即したユニバーサルトイレが備わっていたのが印象に残りました。キリスト教の精神のもと、あらたに整えられた環境の中で生徒たちが生き生きと学習、部活動に励む姿が目に見えかぶようです。外に出ると、オリープの木々や建物に降り注ぐ祝福の雨が清々しく神様のご計画のうちに喜びの日を迎えられたことが感謝でした。

音楽科卒業生会

音楽科卒業生会 水上 史子 さん (S60年卒)

音楽科卒業生会は現在54回生を含め、約1200名の卒業生を輩出しています。昨年も年2回、春季・秋季学年代表委員会を行い、春季には執行教頭・木下事務局長にお越し頂き、音楽科の現状等を伺う事が出来ました。2019年7月14日(日)ラ・ターブル・ド・プロヴァンスにて第22回総会・懇親会を開催しました。来賓として藤義幸中高校長、執行正治中高教頭、木下事務局長、新開泉歌音楽科主任、飛田恵子同窓会会長、恩師として吉岡容子先生、田中博文先生をお迎えしました。又ゲストに森弘子さんをお招きし令和元年に相応しい、興味深い逸話をわかりやすくお話して頂き、卒業生出席者29名と充実した時を過ごす事が出来、大変良い会となりました。昨年も8月1日(木)19時あいれふホールにて、卒業生演奏会を開催しました。5組の若い演奏家による真夏の夜の演奏会となりました。次回は2020年7月25日(土)を予定しています。音楽科卒業生会は学院、音楽科の発展を見守り応援していけたらと思います。



聖書花壇

正門を入ると直ぐに美しく咲く花が皆さんを迎えてくれます。

これは、「聖書花壇」と言われ聖書の中に登場する14種類の花で構成されています。十字架をモチーフにした通路の中心には、1945年6月19日の福岡大空襲で、焼失した薬院校舎の焼け残った礎石が置かれています。

見つけると幸せが訪れるというハート♡の石が花壇に隠れています。学院にお越しになった時に探してみませんか？



会計報告

■ 資産の部

2018年3月31日 残 231,514,001 円
2019年3月31日 現在 241,756,893 円

■ 会費会計／収入の部

収入 入会金 2,694,000 円
会費 22,563,000 円
25,257,000 円

■ 会費会計／支出の部

支出 運営会計へ 12,633,682 円

2018年度運営会計決算

■ 運営会計／収入の部

(単位：円)

	2018年度予算	2018年度決算	差 異	備 考
会費会計より	12,633,682	12,633,682	0	
受取利息	1,000	17,708	16,708	預金受取利息
総会会費	1,000,000	952,000	△ 48,000	総会チケット代
グッズ売上	300,000	422,808	122,808	グッズ収入
寄付金	10,000	17,450	7,450	創立記念日バザー出店料他
収入合計	13,944,682	14,043,648	98,966	
前期より繰越	3,564,318	3,564,318	0	
合計	17,509,000	17,607,966	98,966	

■ 運営会計／支出の部

(単位：円)

	2018年度予算	2018年度決算	差 異	備 考
総務部費	2,024,000	1,809,130	214,870	総会費用(会場費・プログラム・チケット等)
会員部費	1,035,000	798,358	236,642	ホームカミング開催費・卒後25年・卒後50年同窓会支援費・クリスマスカード代・同窓会入会記念品費他
活動推進部費	190,000	245,123	△ 55,123	グレープガーデン開催費
広報部費	4,115,000	3,785,783	329,217	会報「ぶどう」発行費・同窓会のしおり印刷代・パンフレット広告料
役員活動費	2,350,000	1,594,448	755,552	役員活動費他
支部関連費	1,635,000	1,855,806	△ 220,806	支部支援金・支部長会開催費・支部総会参加費・交通費他
支援金(学院・会員)	880,000	749,727	130,273	支援金(学年同窓会・中高生徒会・音楽科卒業生会・大学校友会・看護大学校友会・卒業生合唱団「葡萄」・メサイア)他
事務局人件費	2,020,000	1,952,721	67,279	給与事務局1.5名分(交通費、労働保険料含む)
コンピューター関連費	700,000	415,650	284,350	機器リース料・メンテナンス料・コピー料・会員管理システムカスタマイズ料他
通信費	160,000	111,789	48,211	電話代・郵便代
雑費	320,000	476,350	△ 156,350	税理士報酬・振込手数料・グッズ製作費他
消耗品費	300,000	176,407	123,593	事務用品費・コーヒー代他
設備・営繕費	230,000	180,425	49,575	ガーデニング・備品購入他
慶弔費	50,000	81,324	△ 31,324	弔電他
支援積立金	1,000,000	1,000,000	0	向山寮建設のための寄付として
予備費	500,000		500,000	
合計	17,509,000	15,233,041	2,275,959	
次期繰越		2,374,925		
合計		17,607,966		

■ 特別会計／収支計算書

(単位：円)

	2018年度予算	2018年度決算	差 異	備 考
支援積立金	1,000,000	1,000,000	0	向山寮建設のための寄付として
寄付金	674,932	0	674,932	
グッズ売上利益	247,220	0	247,220	
合計	1,922,152	1,000,000	922,152	

2019年4月12日、13日監査の結果、
相違のないことを認めます。(監査)

坂元恵子 監
花田尋美 監

2019年度運営会計予算

■ 運営会計 / 収入の部

(単位：円)

決算費目	2018年度決算	2019年度予算	
会費会計より	12,633,682	17,662,075	
受取利息	17,708	1,000	預金利息
総会会費	952,000	1,000,000	総会チケット代
グッズ売上	422,808	10,000	グッズ売上金
寄付金収入	17,450	10,000	
前期より繰越金	3,564,318	2,374,925	
合計	17,607,966	21,058,000	

■ 運営会計 / 支出の部

(単位：円)

決算費目	2018年度決算	2019年度予算	備考
総務部費	1,809,130	2,439,000	総会費用(会場費・プログラム・チケット等)
会員部費	798,358	1,132,000	ホームカミング開催費・卒後25年・卒後50年同窓会支援費・クリスマスカード代・同窓会入会記念品費他
活動推進費	245,123	80,000	グレープガーデン開催費
広報部費	3,785,783	4,103,000	会報「ぶどう」発行費・同窓会のしおり印刷代・パンフレット広告料
役員活動費	1,594,448	2,750,000	役員活動費他
支部関連費	1,855,806	3,092,000	支部支援金・支部長会開催費・支部総会参加費・交通費他
支援金(学院・会員)	749,727	950,000	支援金(学年同窓会・中高生徒会・音楽科卒業生会・大学学友会・看護大学友会・卒業生合唱団「葡萄」・メサイア)他
人件費	1,952,721	3,262,000	給与事務局2名分(交通費、労働保険料含む)
コンピューター関連費	415,650	750,000	機器リース料・メンテナンス料・コピー料・会員管理システムカスタマイズ料・HP更新作業等他
通信費	111,789	150,000	電話代・郵便代
雑費	476,350	400,000	税理士報酬・振込手数料・グッズ製作費他
消耗品費	176,407	280,000	事務用品費・コーヒー代他
設備・営繕費	180,425	120,000	ガーデニング・備品購入他
慶弔費	81,324	50,000	弔電他
支援積立金	1,000,000	0	
学院寄付金	0	1,000,000	2019年度より「支援積立金」の項目を「学院寄付金」に変更
予備費	0	500,000	
合計	15,233,041	21,058,000	

財務部より

同窓会会員の皆様からの貴重な会費を同窓会活動の運営と学院の発展のために、大切に使用させていただいております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

ラベルシールをご確認のうえ会費納入のご協力をお願いいたします。

会費の振込は17ページの振込用紙をご利用ください。この振込用紙は同窓会会費専用の振込用紙ですので、他のお支払いにはくれぐれも利用されないようお願いいたします。同窓会会費は1口1,000円ですが、1,000円から何口分でもお支払いいただけます。満期は50口です。会報「ぶどう」の送付の際の宛名ラベルシールの左下に数字が記載されている場合は、会費の満期までの口数となります。何も記載されていない場合には完納されている方です。

郵便振込口座番号 01790-4-19034 福岡女学院同窓会

■ 満期までの口数(残)

2019年11月末現在

完納された方にはこの数字が入っていません。

(例)この場合は満期(額)に対して21口分(21,000円)残っています。

※1,000円から何口分でもお支払いいただけます。

ご不明な点は同窓会事務局までお尋ねください。(TEL&FAX 092-575-2479)

宛名ラベルシール

〒811-1313
福岡県福岡市南区日佐3-42-1

福岡 花子 様

21

29990013

■ 会員No.

氏名の漢字表記について

氏名の表記でシステムの都合上、旧字体など表示できない場合がございます。その場合は代替文字で表記させていただきます。ご了承ください。

例：吉→吉 辻→辻

ご住所のお届けについて

卒業後の住所のデータ管理は同窓会事務局にて行っております。同窓会へのお届けの住所、氏名等に変更がある場合には必ずご連絡ください。住所変更はホームページからでもできます。

同窓会事務局 TEL&FAX092-575-2479 ホームページ <http://www.fukujo.ac.jp/alumnae/> E-mail alumnae@fukujo.ac.jp

支部だより

この様な大規模な形では最後の関東支部総会を、10月26日に明治記念館で行いました。秋晴れの中、十時理事長はじめ、学院、同窓会本部から多くのゲストをお迎えして、総勢79名で開催されました。

卒業生の演奏、支部総会の初期から美しいハーモニーを何時も届けてくださる「コールクレール」の音楽を聴きながら、あつと言う間にお開きの時間になってしまいました。

来年度から関東支部は、5月末頃の総会兼連絡委員会と、クリスマス会が支部の行事となります。今までと変わらず、ご参加をお願い致します。



関東支部
(2,030名)
木ノ内 順子 (S42年高卒)



10月18日ホテル日航熊本にて、十時理事長、吉田理事、阿久戸大学長、片野看護大学長、藤中校長、高木事務局長、高木課長、藤井副会長、竹下様、関西支部からもご出席頂き、17名で支部総会を開催いたしました。

学院のニュースに驚いたり、後輩からの可愛いセラー服のお手紙で当時は懐かしんだり、同窓生の活躍に勇気もらったり…

「来年は×××で支部総会を!」「皆で×××に行きましょう!」「最後にハレルヤを!」色んなアイデアが出ました。

10年振りに参加した同窓生を囲み、終始和やかなムードで話が弾んでました。ここ熊本でも葡萄の枝を感じることができました。

会終了後には、皆さまから心優しい励ましのお言葉も頂き、感謝いたします。

本当にありがとうございました。



熊本支部
(674名)
三浦 美波里 (S63年高卒)

支部名 (支部会員数)
支部長名 (卒年)

大分支部は10月25日(金)に十時理事長、阿久戸大学学長をお迎えして「トキハ会館」さくらの間で、総勢15名で15回目の総会を開催いたしました。

今年の自己紹介のテーマは「自分の自慢できる事」でしたが、皆さん楽しく自慢話をして下さいました。初めての方が2人いらして来年も又来たいと言って下さったのが嬉しかったです。



大分支部
(889名)
安浪 敬子 (S41年高卒)

令和元年11月2日、筑後南支部総会を開催いたしました。

参加して下さりました十時忠秀先生、片野光男先生と同窓会の皆様、支部会員の方々に感謝申し上げます。参加人数は少なかったのですが、近い距離でお話を拝聴することができ、又、親睦会も活発な自己紹介となり、楽しい時間となりました。私としては色々な出会いがあり、とても感動した支部会となりました。少人数でも和やかな会にすることを常に思い活動したいと思っています。一人でも多くの方の参加を願っております。

筑後南支部
(628名)
安藤 恭子 (S48年高卒・S50年短卒)



2019年度 支部長会

2019年5月19日(日)西鉄グランドホテルにて10支部支部長、担当役員にて各支部の現状報告を行いました。また、今後の課題や同窓会の在り方について活発に意見交換が行われました。



3支部合同開催

広島・関西・中部の三支部合同支部総会を、総勢39名でホテルグランヴィア広島にて開催致しました。

広島支部恒例となったマリンパの演奏には、感動の拍手が鳴りやまず、また総会では阿部さん(中部支部)、鳥飼さん(広島支部)のお二人から、今日の日を感謝する素晴らしいお祈りが捧げられました。終始和気藹々で思い出話に花が咲き「同窓会は出席するものですね。楽しかったです!」と新たな出会いを喜ぶ言葉も頂きました。

本部に支えられ、とても実り多い会となった事が感謝です。

広島支部

(138名)
速水 聖子(S27年高卒)

次期支部長は松田恵美子さん(S44年高卒)に交代します。よろしくお願ひ致します。



関西支部のテーマ『行って楽しい支部総会』に基づき、今年は趣向も新たに広島・関西・中部 三支部合同支部総会を広島にて開催致しました。まず、はじめに広島ジュニアマリンパアンサンブルによる心打つ演奏で会場全体に歓喜の渦がまき上がり、皆様の目に感動の涙が溢れ、続く支部総会・懇親会も御来賓の御言葉、又同窓生お一人お一人のスピーチも全てが胸にしみるものばかりで、会は大成功で終える事が出来ました。まさに『行って楽しい支部総会』を実践する事が出来た今年の関西支部でした。

関西支部

(451名)
小川 真紀子(S45年音卒)

今年の中部支部では、広島・関西に加えて頂き、三支部合同の支部総会を広島に於いて開くことができ、感謝でした。

中部支部

(127名)
平田 輝子(S51年音卒)

中部支部からは、三人だけの出席でしたが、同じ幹につながる枝としての交わりの尊さをしみじみと、かみしめたひとときとなりました。最も小さな群ですが、これからの様な歩みをしていけばよいかしら・・・と、心ある方々と共に、じっくり考えていきたいと願っています。



十時理事長、飛田同窓会会長、栗山先生を始め学院、同窓会から8名の参加を頂き、支部会員9名の17名で眺望の素晴らしいホテルニュー長崎にて支部総会を開催いたしました。毎回、幼い姉弟のお子様を連れて参加してくれる同窓生、その子ども達の成長見るのを皆が楽しみにしているそんな温かい長崎の総会です。

自己紹介で、思わず涙を流す場面も有りその中で皆がまた女学院というぶどうの枝につながるぶどうの実と言う事を改めて感じる事が出来より温かな会となりました。

今年度を持ちまして支部長を交代する事となりました。長崎支部の皆さんをはじめ多くの人達のおかげで大変ながらも楽しく支部長の任を果たせました事を感謝いたしております。次回は佐世保での開催となります。皆さんの参加をお待ちしております。

長崎支部

(745名)
大岩しのぶ(S55年音卒)



長い歴史を誇る北九州支部ですが、本年度は支部役員の引継ぎができなかった為、残念ながら休会致しました。

1629名の支部会員の皆様に、休会のご挨拶と共に閉会の提案をさせていただきましたところ、賛成265名、反対1名の返信をいただきました。その中で、賛成としながらも存続できる場合は役員を引き受けますとお返事下さった方が1名いらっしゃいました。一粒の貴重なぶどうの種がまかれたことに心から感謝致します。他にも数名の方が集まれば存続は可能となりますので、今一度、役員としてお手伝いいただける方を募集したいと思います。ご協力いただける方は、3月31日までに支部長又は事務局まで是非ご連絡下さい。皆様のご協力を心よりお待ちしております!

北九州支部

(1,629名)
横田 純子(S44年高卒)

今回は、支部総会は休会となり大変残念に思っています。

次回は、支部総会開催を目指しています。「南の果て鹿児島」から、「福岡女学院同窓会、又、支部総会」の為を覚えてお祈りしています。

どうぞ、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

そして! 私達と一緒にお手伝いして下さる方を募集しております。

気軽にご連絡下さい。

鹿児島支部

(439名)
新原 美栄子(S52年短卒)

どの支部会にも参加できますので、同窓会事務局にお尋ねください。

ALUMNI 卒業生インタビュー

宝塚歌劇団 花組 和海 しょう

花組の男役として活躍されている和海 しょうさん。歌にダンスそして演技力が要求される宝塚の世界で、歌唱力が抜群に優れているということで活躍中のタカラジェンヌです。

本公演中のお忙しい公演前に、福岡女学院の思い出や宝塚に対する思い出などを話しいただきました。



んどありません(笑)。勉強との両立は、残念ながら全然出来ていなかったですね(笑)。音楽や体育の授業のほうが好きでした。特にヴァイオリンの授業は他の学校にはあまりないと思うのですが、3年間楽器に触れることが出来たのは恵まれていたと思います。

宝塚を目指す後輩へのメッセージ

女学院から音楽学校に入ったと聞くと、とても嬉しくなります。博多座公演の際に学校を訪れた時、先生が宝塚を目指す後輩を紹介して下さり、彼女達が憧れの目で見てくれているのを感じ、応援したい気持ちで一杯になりました。

女学院は「清く正しく美しく」という宝塚歌劇団と同じ言葉もありますので、技術だけではなく精神面も鍛え、宝塚を目指してくれたいと思います。

音楽に触れることが出来るのが女学院の良いところだと思いますし、英語にも力を入れているので、絶対舞台人として役立つと思います。

先生、在校生へのメッセージ

親しみ易い先生ばかりでしたが、きつとご迷惑をおかけしていたと思います。恵まれた環境なので、もう少し真面目に授業を受けるべきでした...

中学3年は柴本先生が担任でした。数学の先生で、礼拝をととても大切にされていました。



私にとって一番濃い学年で、柴本先生には大変お世話になりました。立派なパイプオルガンも講堂にあり、そうした環境で学ぶことが出来る女学院生はすごく幸せだと思います。都心から離れた郊外にある立地も良いと思います。

先日訪問した時、大学も同じ敷地にあり、新しく綺麗になった校門や校舎を見て素晴らしい環境だと改めて思いました。3年間もしくは6年間、大学までいけばもっと長い時間を過ごすことが出来ますので、多くの事を学び、いろいろなものを吸収して貰えたらと思います。

女学院に入って良かったという友人が多く、もちろん私自身そのように実感しています。

体育祭の思い出

応援団員をやりました。1・2年の時から強い憧れがあり、絶対応援団をやりたいたいと思っていました。宝塚を目指していたので、応援団の練習も早めに切り上げるなど制限されることもありましたが、体育祭前はバレエも休んで思い出作りをしました。体育祭が終わった後にみんなで中庭に集まり、後輩が憧れの先輩に手紙を渡したりしていたのですが、その時に手紙をくれた後輩とは、今でも食事に行くなど交流が続いています。

目指す男役

私自身、真琴つばささんに憧れて宝塚を目指しましたので、今すごく影響力のある仕事をしていると自覚しています。ファンの方から「今日宝塚を見られるから、この後の仕事を頑張ることが出来る」と言ってくれたり、誰かの活力になれる仕事は、数少ないのではないのでしょうか。

私も宝塚に憧れて入ったので、舞台を見たい「私も宝塚に入りたい」と思う人が増えるのももちろんですし、そうでなくても、貴方のおかげで毎日が楽しい」と思って頂けると嬉しいです。



(C)宝塚歌劇団

今、入団して12年目で、組のなかでも上級生になり、福岡で住んでいるときより宝塚の方が長くなりました。自分が影響を受けて入った世界で、目指していた「人に影響を与え、人の心を動かすことのできる舞台人」になれるよう、今後も精進したいと思っています。

野球ソフトバンクのファン

今は野球を見るために福岡に帰ることもあり、実家に帰らずホテルを取って野球を見に行ったりもします。2017年のクライマックスシリーズの楽天主戦で、光栄なことに紋付袴で国歌独唱をさせて頂きました。始球式もぜひやってみたいです。大ファンで実は学校帰りに野球観戦に行ったりもしました(笑)。

最後に福岡女学院の好きなところは

変わらないところも良いですね。錨マークが好きなんです。どこか女学院の影響を受けているのかと思います。錨やぶどうを見るのと女学院を思い出します。

終始にこやかにインタビューに答えてくれた和梅しょうさん。彼女のこれからをみなさんぜひ応援してください。ますます光輝く彼女を目標に宝塚を目指す後輩が出てくるのではないのでしょうか！

女学院での思い出は?
小学校からの友達もほとんどいない状況で入学しました。一から友人関係を作っていくという不安のなかで始まりましたが、宝塚大劇場や東京まで舞台を見に来てくれる友人も出来ました。宝塚も女性だけでなく、女性だけの世界を中学生の時に経験しておいて良かったと思います。
昨年、博多座公演に出演した時には沢山の同級生が見に来てくれて、とても嬉しかったです。女学院は絆が深く、卒業して何年も経つのに繋がりが持てるのは有難いです。
どんな学生生活でしたか?
4歳のころからクラシックバレエを習っていて踊ることが好きでした。
宝塚を観劇し、入りたいと思ったときに改めてバレエ教室を紹介して頂き、週5バレエ、週1歌という練習の毎日、宝塚を目指していました。中学時代は友達と遊んだ記憶はほと

3世代のぶどう

福元 真由子さん (高校1年)

祖母の校章や母のボックスコートを
使っていると友達から
「いいね!」と言われます。

次は4世代を目指して
頑張ってくださいね!



福元 智子さん
旧姓:桑原 (H6年高卒)

母と娘のお陰でミッションライフを
もう一度楽しませてもらっています。

桑原 洋子さん (S44年高卒)

「是非女学院へ」との思いが
娘から孫へと通じて嬉しい限りです。

枝を張るぶどう

今回の輝く卒業生は、筑後南支部所属の吉原峰子さん (S39年高卒) をご紹介します。

最後にインタビュアーも、アクティブ・カラーセラピーの初歩的体験をさせていただきました。12色から直感で二つの色を選び、その色から感じる事を次々と答えていくと、心の深いところに到達していくのでしょうか?本音が出てきました。色の力はすごいです!

あなたはあなたのままでいい。どうぞ未来を諦めないで!と、力強く語って頂きました。

これから生きる後輩に伝えたいことを通じて自分と向き合い、本音を知ること、自己肯定感をバネに夢を実現したり行動のきっかけを掴めたりします。

色の力で幸せになれる方法を手渡すのが、私の使命だと今は確信しています。

あー頃の学びが今も役に立っていますので、います。

今になって思うことは?

もつとしっかり聖書を学んでいればよかったと思います。

印象に残っている先生は?

寄宿舎時代の舎監で聖書の先生でもあった米倉先生です。寮生のことを親身になって考えてくださる懐の深い先生でした。

吉原さんは、30年前パーソナルカラーと出会った事から色の持つ魅力の虜になり、カラーアナリストとして活動を始められました。その後色彩心理学を学び、2009年に独自のアクティブ・カラーセラピーを開発されました。現在はアクティブ・カラーセラピー協会代表として活躍されています。

今回素敵なオフィスを訪ね思い出を語っていただきました。

あなたも色で
殻を破ってみませんか!



おかえりなさい〜ここで待っています

おかえりなさい。青春を過ごした懐かしの母校へ。
同窓会は、卒業生の皆様をいつでも歓迎しお迎えます。変わらないそして変わりゆく母校にお越しください。

雪本 秀子さん / 旧姓:萩原

昭和12年に女学校に1年次の途中から編入され、卒業を前にお父様のお仕事の都合で台湾へ転校されました。「途中から編入した私を、徳永ヨシ先生をはじめ担任の先生、同級生みんなが暖かく迎え入れてくれ、とても楽しい学校生活を送れたのですよ。」と在校時の貴重なアルバムをご持参され、当時の女学院のお話を聞かせてくださいました。大正13年生まれ95歳という年齢を感じさせないとても活動的で魅力的な女性でした。



平山 明子さん / 旧姓:月小路 (S27年高卒)

講堂の入口で、みなさんを迎えてくれる校章。この校章は一針一針同窓生、在校生そして学院に繋がる全ての人達に心を寄せながら作られたものだという事をご存じでしたか?寄贈して下さった平山さんが同級生、ご息子と一緒に母校に帰って来られました。講堂の校章を見ながら、在学当時のことなど懐かしそうにお友達とお話されていました。これからも校章は、ここで学院の毎日を見守ってくれることでしょう。皆さんもぜひ一度足を止め、この素敵な刺繍をゆっくりとご覧ください。



Campus Sketch

入学式

ギール記念講堂内にあるバッハが愛した「中部ドイツバロック様式パイプオルガン」が、新入生たちを迎え彼女たちの前途を祝しました。

学生たちの多くは初めての礼拝に緊張した様子でしたが、聖書を読み讚美し、式が終わるころには学院の雰囲気にも慣れた様に見えました。小さな青いぶどうの実がこれからのように成長していくかを楽しみに見守っています。



看護大入学式

看護大卒業式



いってらっしゃい

ようこそ
福岡女学院へ

高校入学式



卒業式

代々受け継がれている「ガウン・キャップ」を着用しての大学卒業式。胸元にフリージアの花をつけた高校生。みんな福岡から、全国そして世界各地へ巣立っていきます。同窓会はいつも皆さんの活躍をお祈りしています。



高校卒業式



大学卒業式

同窓会入会式

卒業礼拝後、同窓会入会式が厳かに行われました。卒業は母校や友人との別れでもあります。同窓会という新しい出会いの場でもあります。卒業後は時間の経過とともに、言葉では言い表すことのできない、同窓生との絆が強められていきます。

同窓会会長からお祝いのメッセージと記念品が渡され、同窓会活動の説明がありました。

今後は女学院で培ってきた教育をどのように生かしていくか、皆さんと共に考えていきたいと思います。



高校入会式

25 ANNIVERSARY

25年目の同窓会

H 6年高卒
H 10年大卒
宮嶋美穂(旧姓大島)

在校当時はやんちゃで、今でも先生方が口を揃えて「あなたたちは悪かった」とおっしゃる、茶色の上靴最後の学年の私たち。そんな私たちも卒業25年を迎えました。

同窓会は創立記念日に中高本館で行われ、30名の卒業生とその子供達、石松先生、瓦田先生をはじめとする恩師の先生が一同に集まりました。昼食をいただきながら、中高時代の思い出や卒業後の進路、自分や来られなかった友達近況などを順に話し、あつという間の二時間を過ごしました。

同窓会の皆様、当時と変わらない場所で、変わらない先生と同級生との時間を過ごさせていただきありがとうございました。



50 ANNIVERSARY

50年目の卒業式

S 43年高卒
木村朱美(旧姓花房)

数年前から卒業50年に高校の卒業式に招待されるらしい、と聞き心待ちにしていたその日が来ました。3月1日高校生の白ではなく私たちは黄色のフリージアを襟に付け懐かしい友とあの講堂へ。演奏は天井まで届くような立派なパイプオルガン、讚美歌を歌うと制服を着た自分に戻り胸が熱くなりました。

その後「お帰りなさい」の温かな雰囲気同窓会集會室で昼食を頂き、校内見学のおもてなしも受けました。こんな素晴らしいお計らいに感謝し、いつまでも続くことを願います。先生方、同窓会の皆様お世話になりました。

85歳になられた福島先生もお見えになり長寿の秘訣を「嫌なことは忘れる」と教えてくださったのですよ。

博多弁も段々と弾み、夕方からは天神のホテルで二次会を開催、時間を延長して旧交を温めました。

病を押して出席してくれた友、東京など遠方から参加してくれた友、どちらかの集まりに、または両方に出席の仲間には「お疲れ様でした」。自身が療養中、家族を介護、更に様々な理由で出席叶わなかった友には皆で心を込め祈りました。

係りを一緒に務めてくれた前田さん、河野さん、竹下さん、有難う！



成人式同窓会

2019年1月14日(月)ソラリア西鉄ホテルにて、

H29年高卒の成人式同窓会が開催され懐かしい友人と、楽しそうに近況報告しあう姿がありました。恩師の先生方は、セーラー服から大人の女性へと成長した生徒の姿に少々戸惑われているようにもみえました。



久家先生

めちゃくちゃキラキラしています。若いっていいな。

古賀先生

卒業式前に皆さんで歌を歌ってくれたんですね。それが予想外だったので本当に涙が出ました。とてもきれいになってお会いできてうれしいです。成人式おめでとうございます。

森先生

すべてが思い出です。

成長しすぎてびっくりしています。大人になりましたね。中庭でバックを捕まえていたところが懐かしいです。

岡先生

同窓会委員2017年卒業生

石井 琴音
成人式という大きな節目の日に実行委員としての役割を果たせたことをうれしく思います。成人になって最初の同窓会の運営が出来たことは、私にとってとても良い経験となりました。この同窓会を支えてくださった皆さんに感謝しています。

北 綺弥

卒業以降会えていない友人も多く中高時代の懐かしさを感じつつ、大人の女性へと変わっている友人の姿を見ることができました。同窓会の最中は、高校時代に戻ったかのように楽しんでいる皆をみて実行委員としても大変嬉しい気持ちでした。就職や、大学などそれぞれの道を歩んでいる友人をみて私も頑張らないといけないと感じました。また集まれる機会があればいいなと思います。

花登 みなほ

成人式同窓会では思った以上に多くの人に参加いただき、成長した姿の同級生に会うことができ、嬉しかったです。先生達とも久しぶりにお話もできて、とても良い機会でした。

活動報告

- 1 同窓会総会
- 2 役員会
- 3 支部長会
- 4 支部総会
- 5 創立記念日のホームカミング
- 6 卒後50年の同窓生を卒業式へ招待
- 7 卒後25年の同窓会開催の支援
- 8 会計処理(予算、決算、監査)
- 9 会員情報データ管理
- 10 会報「ぶどう」発行
- 11 ホームページ管理
- 12 同窓会開催の支援
- 13 85歳以上の会員へのクリスマスカード発送
- 14 教養講座「グレーブ・ガーデン」開催
- 15 文化祭、講演会、学院行事への協力



役員紹介

会長

飛田 恵子 (S42年高卒)

副会長

桑原 洋子 (S44年高卒)

藤井 恵 (S45年高卒)

財務部

前田三枝子 (S41年高卒)

松田奈緒子 (S51年高、S53年短卒)



総務部

稲原しのぶ (S54年高卒)

日下部千春 (S59年高卒)

月野木直子 (S60年音卒)

書記

藤木智恵子 (H3年高、H5年短卒)

監査

坂元 恵子 (S39年高卒)

花田 尋美 (S61年短卒)



会員部

角 静香 (S46年高卒)

古賀真理子 (H5年高卒)

見城真由美 (S49年高、S51年短卒)

広報部

岩瀬 由美 (S56年高卒)

森 奈都美 (S58年高、S60年短卒)

横田 純子 (S44年高)

事務局

福井 朗子 (H6年短卒)

竹下由美子 (S47年短卒)

今山里加子 (H10年短卒)



同窓会サポーター募集!

同窓会の活動のお手伝いをしてくださる「サポーター」を募集しています。女学校、中高、短大、大学、大学院、看護大すべての卒業の方が対象です。1日だけでもOKです。バザーやホームカミングの際には「サポーター」の方々にご協力いただいています。ご自分に合った同窓会や学院へのサポートの方法があると思いますので、まずはご登録をお願いします。サポーターとしてご登録いただける方は、同窓会事務局までご連絡ください。ご協力をよろしくお願いします。



卒業式に着用するガウンの修繕作業を行います

創立記念日、出店者募集! ///

創立記念日(2020.5.16土曜日)にあなたの作品を出品しませんか? 女学院をイメージしたものを作品の一部に使用してください。(ぶどう、罌、制服の色等) 出店のご希望や詳しい内容のお問い合わせは同窓会事務局まで。



応募締切/2020年2月末

在校生支援金

学院祭：葡萄酒祭の巻

卒業生のみなさんもクラス？部活？それともサークル活動でしょうか？きっと在学中に一度は文化祭を経験されたのではないのでしょうか？

学院祭の前日まで担任や顧問の先生と一緒に教室で遅くまで飾り付けや様々な準備に追われ、当日は大きな声でお客様を呼び込んだ思い出をお持ちの方も多いのでは！同窓会では、学院祭パンフレットに同窓会の案内の掲載を通して支援を行っております。卒業生の皆様もぜひ一度、生徒、学生が趣向を凝らす学院祭にお越しになりませんか？
この他にも、生徒会、学友会への支援も行っています。



高校



看護大



大学



教養講座 グレープ・ガーデン

報告
第26回

「素敵な暮らしを彩る収納とインテリア」

日時 2019年11月16日(土)

講師 中園 よし恵さん(S54年高卒)



(有)クィーンズホーム取締役として、インテリアコーディネーターそしてキッチンスペシャリストとして活躍されている中園さんを講師としてお迎えしました。

日頃から収納について悩んでいる20代から70代までの約20名の参加者は、熱心に話に聞き入っていました。予定の時間を大幅に過ぎてしまうほどのたくさんの質問が飛び交いました。

「まず、自分や家族の住まいの現状を把握して空間や物の量を見つめ直しましょう。そうすれば・・・全ての物が美しく役立つ暮らし方を目指してやってみましょう。」

予告
第27回

「お花を飾って、
爽やかな生活空間を」

日時 2020年11月21日(土) 13:30～

会場 福岡女学院同窓会集会室

講師 芝原 志保美さん(S42年高卒)

参加費 実費

忙しい日々の中で、花々が私たちに与えてくれる安らぎ、爽やかさを感じてみませんか？秋の一時、フラワーアレンジメントを楽しんでみましょう。

お問い合わせ 詳しくは、福岡女学院同窓会事務局まで



昨年の豪雨・台風などで被災された同窓生の皆様には心からお見舞い申し上げます。
たいへんなご事態に、ご苦労も多いことは存じますが、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



福岡女学院
創立135周年記念

135th Concert

2020.5.16sat

13:30開場 14:00開演

会場 福岡女学院 ギール記念講堂
福岡市南区日佐3丁目42-1

就学前のお子様の入場はご遠慮ください。

演奏 福岡女学院高等学校音楽科

スペシャルゲスト

Piano duo Sakamoto

(坂本 彩・坂本リサ)

入場
無料

教育環境整備のための
募金箱を設置
させていただきます。
ご協力をお願いいたします。



坂本リサ 坂本 彩

Piano duo Sakamoto

Piano duo Sakamotoプロフィール

福岡市出身。彩6歳、リサ4歳よりピアノデュオを始める。姉・彩は福岡女学院高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て東京藝術大学大学院を修了。妹・リサは東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て同大学大学院2年に在籍。現在、共に渡独しドイツ国立ロストック音楽・演劇大学大学院ピアノデュオ科に在籍中。第20回国際ピアノデュオコンクール(日本)第2位及びスタインウェイ賞受賞。第7回国際ピアノデュオコンペティション(ポーランド)にて第1位及びパデレフスキ賞受賞。副賞として、2019年3月ポーランド・グダニスクにてピアノデュオリサイタルを行う。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2019in Tokyo 特別賞。第21回シューベルト国際ピアノデュオコンクール(チェコ)にて第1位。2019年NHK-FM「ありがとうFM50」生放送にて演奏。めざましテレビ「キラビト!」、唐津び〜ぶるテレビ「この人にトキメキ!」に出演するなど、メディアに多数取り上げられる。ニューヨーク・カーネギーホールにおける演奏や、東京文化会館小ホール、スタインウェイサロン・松尾ホールでのデュオリサイタルをはじめ、国内外で積極的な演奏活動を行っている。これまでに、ピアノデュオを田中美江、加藤真一郎、伊藤恵、ハンス=ペーター&フォルカー・ステンツルの各氏に師事。

託児サービス

対象1歳以上の就学前のお子様(子ども一人につき1,000円) ※開演30分前から公演終了後30分まで
申込方法 5/8(金)までに電話でお申し込みください。
お申込み 広報・校友課 Tel.092-575-2949(平日9:00~17:00、土日祝日は閉室)

学校法人福岡女学院

お問合せは 学校法人福岡女学院 広報・校友課 Tel.092-575-2949 Email gakuin-pr@fukujo.ac.jp

逝去

つつしんで哀悼の意を表し、主による平安をお祈りいたします。

(敬称略)

2018.1.25 田中 喜久枝(伊達) S 6 女	2018.8.17 吉増 洋子(角) S 2 7 高
2018.8.1 日高 富美子(矢野) S 1 1 女	2019.4.5 庄野 敦子(波津久) S 2 8 高
2019.1.22 栗本 尊子(小鳥居) S 1 3 女	2019.2.19 守武 和子(林) S 2 8 高
2018.12.3 森 貞子(杉山) S 1 3 女	2018.6.16 宮山 怜(吉田) S 2 8 高
2018.9.30 吉田 ヨネ子(牟田) S13女S14専1	2019.10.2 平野 俊子(田中) S 2 9 高
2018.1.11 工藤 千鶴(磯辺) S 1 4 女	2018.12.2 土屋 禮子(吉武) S 2 9 高
2019.8.16 金子 玖迦子(原) S 1 4 女	2018.12.30 福島 五月(吉田) S 2 9 高
2019.1 中村 美枝子(鈴木) S15女S16専1	2018.10.17 古賀 裕子(今吉) S 3 0 高
2018.3.29 土屋 富子(土屋) S15女S16専1	2018.11 日浅 京子(口石) S 3 0 高
2019.5.4 高木 春江(高木) S 1 6 女	2019.2.16 木道 栄(高山) S 3 0 高
2018.4.16 坂本 富子(木下) S 1 7 女	2019.1.2 松鶴 美智子(柴田) S 3 2 高
2017.2.2 檜崎 邦代(山崎) S17女S18専1	2019.8.21 田代 昭子(西海枝) S 3 4 高
2018.9.26 小原 令子(青木) S18女S19専1	2018.10.25 安武 靖子(原田) S 3 4 高
2018.7.28 楠田 むつき(赤田) S18女S19専1	2019.1.14 長沼 徳子(長沼) S 3 5 高
2018.6.4 佐藤 三恵(古沢) S 1 8 女	2018.11.11 古川 富美子(細井) S 3 6 高
2019.2.28 原田 宏子(脇坂) S 1 8 女	不 明岩井 史子(木下) S 3 6 高
2018.8.4 谷本 詩子(上田) S 1 9 女	2018.5.5 坂田 京子(中村) S 3 8 高
2018.12.1 松尾 サヨ子(江島) S 1 9 女	2019.1 牧山 桂子(堤) S 3 8 高
2018.5.29 古賀 智恵子(古賀) S 2 0 女	2018.9.25 前田 順子(小山) S 3 9 高
2019.4.8 河野 美沙子(山田) S 2 0 女	2019.3.17 本間 さわ子(的野) S42高S44短
2018.11.2 芦刈 禮子(井上) S 2 0 女	2018.9.30 松尾 宇太子(中村) S 4 2 短
2018.6.16 松井 千枝子(吉田) S 2 0 女	不 明井上 和子(林) S 4 4 高
2018.12.26 森田 満寿子(田中) S 2 2 女	2019.8.25 森 登志子(森) S 4 6 高
2011.8.22 白水 嘉代(白水) S 2 3 女	2019.4.20 林 久美子(砂辺) S 4 9 高
2018.2.14 大町 蓉子(谷口) S25高S26専1	2018.4.14 山田 曉子(山田) S49高S51短
2016.9.13 守武 喜美恵(広川) S 2 6 高	2017.8 杉本 明子(原) S 5 2 高
2019.5.6 溝部 カズ子(溝部) S 2 6 高	2019.8.15 福岡 明美(福岡) S 5 6 高
2019.3.3 深田 和子(磯部) S 2 7 高	2017.3.18 永野 恵子(永野) S 6 1 短
2019.4.22 有川 直子(大竹) S 2 7 高	2018.3.21 竹中 麻記(竹中) S 6 3 高

※()旧姓です。※卒年順です。
2019.10.31現在

ミッションサポートに すべてお任せください!

 ミッション グッズ販売	 学院施設の ご利用貸出	 各種保険の ご案内
 事務用品・ 備品等の ご注文	 賃貸物件 引越し業者 ご紹介	 オーダー スーツ作成
 各種印刷 サービス	 PRグッズ 記念品等の ご注文	福岡女学院に関わるすべての 皆様にお役立て頂けますよう、 様々な事業展開しております。 お気軽にお問い合わせください。

同窓生
限定



DVD 徳永ヨシとその時代/在りし日の徳永徹先生 発売中

1,000円(税込)

DVDをととして、福岡女学院のこれまでの歩みと、徳永ヨシ先生、徳永徹先生の教えや思いに触れて頂けたら幸いです。

ご用金はミッションサポートまで。通販(代引き)も対応できます。



卒後50年の同窓生を卒業式にご招待

卒後50年を記念して、母校の卒業式にお招きします。

高校の部

今年は昭和44年高卒の方々です。

どうぞお楽しみに!!

当日は式終了後、同窓会集会室にて軽食の準備をしております。

日時 2020年3月3日(火)

受付 9時00分～ / 同窓会集会室

式典 10時00分～

場所 ギール記念講堂

短大の部

2020年3月より卒後50年同窓生を卒業式へ招待します。

今年は昭和41・44年短大卒の方々です。

式典の前に、同窓会集会室にて記念撮影と会食を計画しております。大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

日時 2020年3月12日(木)

受付 10時30分～ / 同窓会集会室

式典 14時00分～

場所 ギール記念講堂

卒後25年同窓会のご案内

創立記念日に高校卒業25年の同窓会開催の支援をしています。今年は平成7年高卒の方々です。当日、お子様同伴も大歓迎です。お誘い合わせのうえ、お越しください。

日時 2020年5月16日(土)

* 詳細につきましては、別途ご案内いたします。

福岡女学院 同窓会

創立135周年

ホームカミング&バザー

2020年5月16日(土) 10:00～15:00

懐かしい先生方やお友達と
楽しいティータイムを過ごしませんか?

メイポールダンス終了後、同窓会集会室にてお茶とお菓子を準備してお待ちしています。同窓生による手作り品のバザーやミッショングッズも販売致します。

編集後記

ぶどうの一粒

一年が経つのはほんとに早いものですね。昨年は、念願の短大・大学部会が発足しました。これを機に是非、同窓会活動に参加してみたいかがでしょうか。在学中に気づけなかった事を発見できるかも・・・

みなさん、6色の上靴の色覚えてますか? 赤・青・白(茶)・みどり・黄・水色

中高同窓生で学年を知りたいとき、誰もが一度は耳にしたことがある「上靴何色だった?」まるで合言葉のようです(笑)これからもずっと続きますように・・・

(広報部:岩瀬由美/森奈都美/横田純子)

皆さまの声をお聞かせください。ご意見、ご感想をお待ちします。

The 38th

George Frideric Handel

Messiah

クリスマスコンサート「第38回 メサイア」

2020.12.18(金) 開演/18:30

会場 アクロス福岡(福岡市中央区天神)

今年も「第38回 メサイア」を開催いたします。久しぶりに皆さんと一緒にメサイアを歌いませんか? 参加者を大募集いたします。初めての方も大歓迎です。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

合唱団員募集

受付期間:2020年7月1日～7月31日

申し込み方法:はがき、電話、ファックス、Eメール

申し込み内容:名前、住所、電話、声楽パート、卒業学校、卒業年度、メサイア経験の有無

※これまでに参加された方も、毎年のお申込みをお願いします。

申込先

〒811-1313

福岡市南区日佐3丁目42-1 福岡女学院 総務課 宛

TEL:092-581-1492 FAX:092-575-2480

E-mail:messiah@fukujo.ac.jp

●福岡女学院同窓会会報「ぶどう」第25号 2020

福岡女学院同窓会

〒811-1313 福岡県福岡市南区日佐 3-42-1

TEL・FAX(092)575-2479

【URL】http://www.fukujo.ac.jp/alumnae/

【E-mail】alumnae@fukujo.ac.jp



福岡女学院 同窓会

検索

■個人情報取扱いについて

2005年4月より、個人情報保護法が制定されました。個人情報を取り扱う同窓会事務局としましても、慎重に皆様の会員データを管理しております。懐かしいお友達へのご連絡など、事務局へ沢山のお問い合わせがございますが、必ずご本人様への確認をさせていただいた上でお答えしております。同窓会会員には同姓同名の方が多くいらっしゃいます。データ管理の間違いを防ぐために生年月日のご確認をさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。